

# 特別の教科 道徳 授業づくり講座

第2回「教材研究会」「授業研究会」 高知市立三里小学校

発行 令和3年12月  
高知市教育委員会  
学校教育課

【主題名】自制する心 【節度・節制】 小学校A（3）

【教材名】「流行おくれ」（小学どうとく 生きる力5 日本文教出版）

【ねらい】流行にとらわれて、新しいものを欲しがることについて多角的に捉えさせ、主人公のとった行動について考えることで、自分の欲求に流されて生活することが、自分や周りの人の快適な生活を乱してしまうことに気づき、自分の生活を見直す心情を育てる。

## 教材研究会

講師：高知大学 森 有希 教授

### 深い思考ができる発問の工夫（例）

☆発問は精選して児童生徒の意見交流や問い返しで考えを深める。

#### ○ 自分との関わりで考えられるように

【例】・自分だったら（意思表示） ・同じような気持ちになったことは？  
・自身が問題だと思うことは？

#### ○ 異なる立場や、変容、相違を考えられるように

【例】・違う立場では？ ・前と今の違いは？ ・AとBの違いは？

#### ○ 児童生徒が互いの考えに反応できるように

【例】・友達の見解についてどう思う？（同じ、違い、質問、気付き）

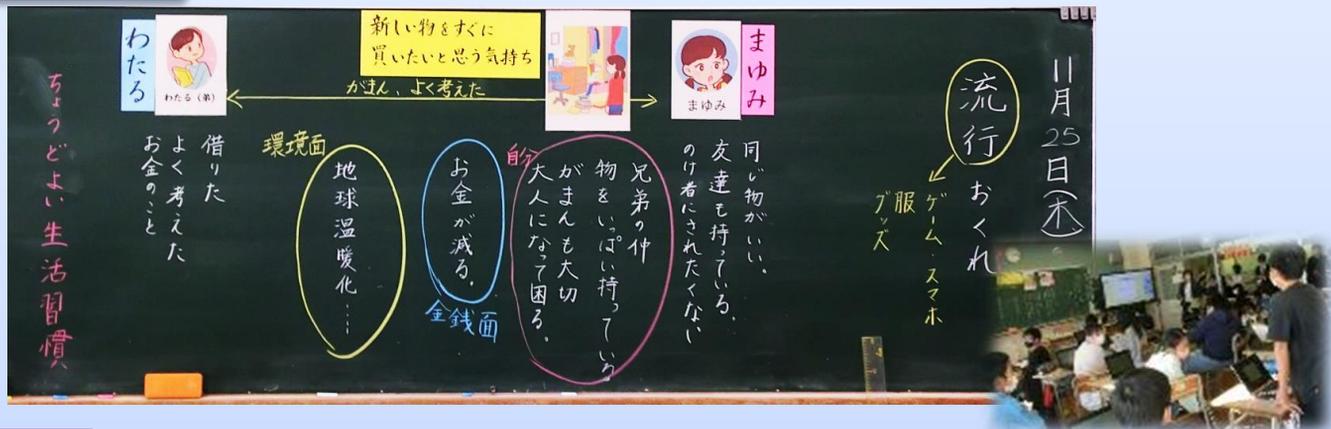
#### ○ 道徳的な問題を探究できるように

【例】・なぜ？ どうしてそう思うの？ 揺さぶりの問い返し

例		教材分析 小5年 教材「流行おくれ」【節度・節制】 高知大 森
教材の概要	<価値に関して望ましい姿、様子(+)> ・節度を守る ・基本的な生活習慣に気をつける	<価値の実現が難しい姿、様子(-)> ・わがまま ・節度のない生活
指導の要点	・自分自身の状況を見直し思慮深く考えることや、自分の行動について自律的に考えがまんずることの大切さと、そうすることで自分自身や周りにとって穏やかな生活が築かれることについて考えさせる。	
課題や問題	・自分の生活を見直そう ・新しいものをすぐ買いたいと思う気持ち	
中心発問	・自分の部屋を見回してまゆみはどんなことを考えていたでしょう？ ・自分の生活を見直して節度のある生活をするためにはどうすればいいの？	
ねらい	・まゆみの気持ちの変化について考えることを通して、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けようとする態度を育てる。	
	指導の工夫(活動・発問)	評価の視点(引き出した児童生徒の考え)
自分自身との関わり	・アンケート(生活リズムや無駄遣いに関する) ・自分だったらどうする？	(評価) ・自分の生活との関わりで、節度のある生活について考えている。
多面的・多角的	・まゆみと弟の比較 ・まゆみとおかあさんの気持ちの違い	(評価) ・わがままな気持ちとがまんする気持ちとを比較しながら節度のある生活について考えている。
主題に迫る(問い返し)	・今までの習慣をすぐに直せるかな？ どういうふうになればいいかな？ ・なんで私だけがまんしくないの？ ・これって思わない？ これは自分にとって嫌なこと？ ・欲しがらないことはどうして大切？	・自分はそれだけのか自分のことをまよみはよく考えることから始める。それで直すところをまよみはよく知っている。 ・人それぞれの状況がある。自分で自分のことを気をつける力が付くのは自分にとってよいこと。結果を考えると行動できれば、自分にとってよい生活習慣が身に付く。 ・無駄がなくなり、快適な生活になる。周りの人に迷惑をかけない。道徳も守れる。

## 授業研究会

授業者：第5学年担任 宮崎 久里 先生



## 事後研

講師：高知大学 森 有希 教授

### 指導・助言のポイント

#### ○ 発問(その1)

自分事と主人公の悩みとの接点をいかに「構成し」、いかに「重ね合わせる」かが大事

#### ○ 発問(その2)

行動面(例)「がまんするのにどうする気持ちが大事？」  
⇒ 内面(例)「がまんするのに大事なことは？」  
(例)「がまんするのを支えているのは？」 } 心情円などを活用「ピンクの部分教えて」等



## 参加者の感想

「気付き」「学び」等について(抜粋)

### 【教材研究会】

- 指導の要点をしっかり持ち、何を考えさせたいのかを自分で計画を立てることの大切さを学ぶことができた。
- ICTを使う目的を考えながら、授業の落としどころを深めることで、さらに児童同士の考えを引き出すことができることを学んだ。
- 授業づくり講座を受けるたびに、苦手だった道徳の授業の作り方・教材研究の仕方が少しずつ分かってくる、学びが深まっているのを感じる。

### 【授業研究会】

- 大切に2つの視点の評価をしっかり持つことが大事だと学んだ。主題に迫る発問で、子供たちの考えが深まる授業をやっていきたい。
- 揺さぶりで自分との関わりを深めることを学び、「どうする気持ち」ではなく「どんな気持ち」と言い換えることで、気持ちについて考えることができることが分かった。

問い返し	
深める(例)	広げる(例)
・どうしてそう思った？ ・〇〇って、どういうこと？ 例えは？ ・そういうこと身の回りでもある？ ・同じような経験ある？ そのときどう思った？ ・自分だったらどう思う？	・友達の意見に質問してみる。 ・〇〇の立場ではどう思う？ ・〇〇と〇〇は、どこが違う？ どうして違う？ ・前と今ではどこが違う？ 何がそう変えたのか？
揺さぶる(例)	
・そういうことって大事だけど、実際、できないなって思うのはどういう気持ちから？ ・やっぱりよくないのかな？ どうしてだめだと思う？ ・それは形だけそうしてるってこと？ ・本当にそうなのかな？ どうしてそう言える？	

